

# 松前町から世界へ!!

東レ(株) 愛媛工場に250億円投資、100人雇用

今回の増設は、2008年に就航を予定している新型旅客機ボーイング787の構造材となる炭素繊維（トレカ）の生産工場を建設するもので、松前町で生産したトレカで造った飛行機が世界の空を飛ぶことになります。

松前町は、単独で財政的にも体制的にも真に自立したまちづくりのため、様々な行政改革に取り組んでいます。

このような中であって東レ(株)愛媛工場の250億円の投資による工場の増設は、税収増、雇用の拡大などによりまちの活性化に大きく寄与すると期待しています。



記者会見に臨む白石町長

## ★ 増設の概要は？

現在の東レの西側に埋立地があり、その埋立地に250億円を投資してトレカの生産工場を建設するもので、平成19年始めからの稼働を予定しています。

東レの国内におけるトレカの生産工場は、松前町にある愛媛工場のみであり、今回の増設により東レのトレカの生産量は世界販売シェアの約35%になります。その半分以上が松前町で生産されることになります。

## ★ 増設による松前町のメリットは？

① 250億円の投資によるトレカの生産工場の固定資産税が松前町の新たな税収となります。

② 今回の増設により約100人の新規雇用を計画しているようです。現在、雇用計画は具体的になっていませんが、町内から多数の雇用が期待されます。

## ★ 増設に伴う公害はないの？

公害については、公害防止協定を締結し、公害の防止に万全を期します。

## ★ 炭素繊維（トレカ）って？

トレカは、繊維を焼いて作るもので、「軽くて（鉄の1/4）、強くて（鉄の10倍）、錆びない・腐らない」という特徴がある東レが世界に誇る先端材料です。

そのため、宇宙・航空機部品からスポーツ・レジャー用品まで幅広く利用されています。



東レ(株)愛媛工場